

平成23年5月12日

各位

会社名	株式会社イントランス
代表者名	代表取締役社長 麻生正紀 (コード番号 3237 東証マザーズ)
問合せ先	取締役管理部門管掌 濱谷雄二 兼経理・総務部部长
電話番号	03-6803-8100 (代表)

「継続企業の前提に関する注記」の記載解消に関するお知らせ

当社は、本日発表の平成23年3月期決算短信において、「継続企業の前提に関する注記」の記載を解消することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は、平成21年3月期の通期決算より重要な営業損失、経常損失及び当期純損失を計上し、また販売用不動産の処分と借入金の弁済に重要な不確実性が認められたことから、平成23年3月期第3四半期決算まで「継続企業の前提に関する注記」を記載しておりました。

当該状況を解消すべく第三者割当増資による財務基盤の健全化、取引金融機関との借入金返済条件変更の協議及び収益力の強化に取り組んでまいりました。

その結果、平成23年3月期事業年度において営業利益、経常利益及び当期利益の黒字化を達成し、安定した収益基盤の構築より今後も継続的な利益計上が見込まれております。また、資金面においては、販売用不動産の売却と借入金の弁済及び業績の回復により資金繰り懸念は払拭され、平成22年3月期においてマイナスであった営業キャッシュ・フローもプラスに転じました。

上記により、「継続企業の前提」に重要な疑義を生じさせるような状況が解消されたと判断し、平成23年3月期決算短信において当該注記の記載を解消することといたしました。

当社では、今後も引続き業務内容の充実による業績向上、財務基盤の安定化に努めてまいりますので、ご支援の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

以上